



総合教育センターだより

BE Connected



平成25年4月16日(火)
第49号(通算第132号)
京都府総合教育センター
TEL: 075-612-3266

学校・教職員を支援するセンターとして 所長あいさつ

京都府総合教育センターでは、「学校・教職員を支援するセンター」として、今年度も教職員の皆様の教育実践に役立つ研修をはじめ、教育に関する研究事業、児童生徒・保護者や教職員への教育相談事業等を実施してまいります。

教職員の大量退職の時代、管理職やミドルリーダーの養成、初任者・新規採用者の増加に伴う若手教職員の育成など研修の重要性はますます増大しています。また、児童生徒に21世紀を生き抜く力を育成するため、教職員には学び続ける教職員像の確立が求められています。

このような状況に対応するため平成21年度からスタートした単位制履修制度も5年目を迎えます。受講した各講座の履歴を参考に主体的に研修講座を選択できるこの制度を活用し、ライフステージにあわせた計画的な資質能力の向上にお役立てください。

また、昨年度末、学力課題への対応や豊かな人間性をはぐくむため、「中学校『読む力を伸ばす英文教材集』」、「道徳教育の進め方京都市式ハンドブック」、「ユニバーサルデザイン授業」の冊子等を作成いたしました。これまでの「算数・数学ナビつ〜る」等も含め、本センターの研究成果物を是非、教育活動の中で積極的に御活用ください。

これからも研修講座、出前講座等の一層の充実を図るとともに、「京都府教育振興プラン」に基づいた事業に取り組んでまいります。

本年度も、どうぞよろしくお願ひいたします。

京都府総合教育センター所長 角南 ちえみ



人材育成支援室

〔総合教育センター〕

- 津守 俊一 元府立高等学校 校長【室長】
- 勝間 喜一郎 //府立高等学校 校長【総括】
- 松本 公雄 //府立特別支援学校 校長【チーフ】
- 後野 文雄 //公立中学校 校長【チーフ】
- 岡田 美紀子 //公立小学校 校長【チーフ】
- 西山 美之 //府立高等学校 事務長
- 木村 義二 //公立中学校 校長
- 田中 泰弘 //公立中学校 校長
- 登 博美 //公立中学校 校長
- 山内 司郎 //公立小学校 校長
- 田中 久美子 //公立小学校 校長

〔北部研修所〕

- 木村 正純 //公立小学校 校長【チーフ】
- 井上 泰夫 //府立高等学校 校長
- 倉垣 誠 //府立高等学校 校長
- 平岡 知代 //公立小学校 校長
- 長野 幸富 //公立中学校 校長



5年目を迎える「人材育成支援室」のアドバイザーは、府内全小・中・府立学校を訪問し、人材育成や学校・教職員の支援について意見交流を行ってきました。本年度もまた、新たなメンバーで活動してまいります。

〔アドバイザーが行う学校支援〕

- * センター研修講座の利活用についての助言
- * 学校における教育課題等についての助言
- * 教育活動に関する教職員への助言
- * 教材開発等についての助言
- * 学校訪問による各種コンサルテーション

〔人材育成支援室連絡先〕

(総合教育センター)075-612-2956
(北部研修所) 0773-43-2934
(メールアドレス)
jinzaishien@kyoto-be.ne.jp





平成25年度 研修講座の紹介



子どもの豊かな成長を支えるために、センターでは教職員の資質や指導力の向上にむけた研修講座を実施します。今月号では、平成25年度前期(5～7月)の特徴的な講座を紹介いたします。詳しくは、『平成25年度研修講座の概要』を御覧ください。

専門研修 — 教科 —

番号	講座名	講座開催日	お薦めポイント
405 412 419	小学校「授業づくり」講座 理科Ⅰ 音楽科Ⅰ 家庭科Ⅰ 【会場：総合教育センター】	6月7日(金)	講師の講演から「本質的な学び」を追究する授業の在り方について学びます。また、教科別の講義・研究協議により、単元や題材の指導計画を構想する際のポイントについて学び、指導と評価の一体化を意識した授業改善について考える講座です。 【講師：京都大学大学院 准教授 石井 英真】
406 413 420	小学校「授業づくり」講座 理科Ⅱ【会場：総合教育センター】 音楽科Ⅱ【会場：北部研修所】 家庭科Ⅱ【会場：総合教育センター】	7月26日(金) 7月29日(月) 7月25日(木)	児童が主体的に学ぶ学習の在り方について、講師の各教科における具体的な実践から学ぶ講座です。講義と研究協議により受講者同士で学びを共有できるようにします。 【406講師：奈良女子大学附属小学校 教諭 谷岡 義高】 【413講師：兵庫教育大学 准教授 河邊 昭子 総合教育センター人材育成支援室 後野 文雄】 【420講師：奈良女子大学附属小学校 教諭 堀本 三和子】
432	小学校・中学校「学びを育む理科授業の創造」講座 【会場：北部研修所】	6月4日(火)	小・中学校の学習内容の関連や発達段階を踏まえた学習指導の在り方について実践的な事例から学べる講座です。 【講師：京都ノートルダム女子大学 教授 菅井 啓之】
446	「科学的なものの見方・考え方を 感じよう！」講座(大学連携) 【会場：京都大学総合博物館】	6月21日(金)	観察から気付いたり、感じたりしたことをよりどころに推理し、自分の考えを伝え、討論しながら確かめをする理科の学び方を体感できます。理科を楽しく教えるヒントが学べます。 【講師：京都大学総合博物館 館長 大野 照文 京都造形芸術大学 教授 水野 哲雄 京都大学大学院 准教授 古川 善紹】

専門研修 — 領域等 —



番号	講座名	講座開催日	お薦めポイント
501	「総合的な学習の時間」講座 【会場：総合教育センター】	7月25日(木)	総合的な学習の時間の在り方について理解を深め、カリキュラムを検討する視点や評価の在り方について学ぶ講座です。 【講師：文部科学省 教科調査官 田村 学】
502	道徳教育推進講座 【会場：総合教育センター】	6月25日(火)	「道徳教育の進め方 京都式ハンドブック」の内容とその活用方法について学び、道徳教育の推進・充実を図る方策を考える講座です。
504	人権教育講座Ⅰ 【会場：北部研修所】	7月9日(火)	児童虐待、いじめの問題を中心に家庭や学校等での子どもの人権に関わる現状や、課題の解決に向けた対応について学ぶ講座です。また参加体験的な学習について、具体的な演習を通して指導方法を学びます。 【講師：京都府こども未来課 こども政策監 松村 淳子】
540	情報モラル教育講座 【会場：総合教育センター】	7月1日(月)	インターネット、電子メール等でのトラブルや子どもを取り巻くサイバー犯罪の現状と対策、具体的な指導方法について学ぶ講座です。また、情報モラル教育の内容や教育活動と著作権について理解し、体系的な情報モラル教育の必要性についても学びます。

専門研修 一領域等一



番号	講座名	講座開催日	お薦めポイント
508	教育相談〈初級〉講座(センター) 【会場：総合教育センター】	6月7日(金)	子どもの思いをしっかりと聴き、共感することの大切さについて学び、演習を通して「聴くこと」の力を高める講座です。誰もが身に付けたい教育相談の基礎を学びます。 【講師：京都教育大学 教授 内田 利広】
509	教育相談〈初級〉講座(北部) 【会場：北部研修所】	6月14日(金)	
510	教育相談〈中級〉講座Ⅰ —家族からみる子どもの理解— 【会場：総合教育センター】	6月10日(月)	家族が自分の子どもを理解する方法や具体的な関わり方を講義や事例を通して学ぶ講座です。 【講師：京都学園大学 教授 川畑 隆】
511	教育相談〈中級〉講座Ⅱ —精神医学からみる子どもの理解— 【会場：総合教育センター】	7月4日(木)	神経症と心身症の相違、児童青年期うつ病や睡眠障害、不登校について、講義や事例研究を通して学ぶ講座です。 【講師：京都教育大学 名誉教授 メンタルクリニック ラッコリン 院長 中村 道彦】
516	「今を生きる子どものこころ」講座 -非行・いじめ・対人関係の課題に起因する 問題行動とその心理- 【会場：総合教育センター】	7月26日(金)	非行やいじめといった問題行動を対人関係等の視点からとらえ直し、問題行動に関わる子どもたちのこころに目を向け、今後の指導の在り方を考える講座です。 【講師：京都教育大学 教授 本間 友巳】
525	特別支援教育 「中級・高等学校の生徒支援」講座 —支援の必要な生徒の理解と組織対応— 【会場：総合教育センター】	6月3日(月)	高等学校に在籍する、発達障害等で支援が必要な生徒の理解とともに、校内支援体制の構築や充実について学ぶ講座です。高等学校にかかわらず、他校種の教職員も受講できます。
538	特別支援教育〈発展〉 「行動障害のある子どもの理解と対応」講座 —応用行動分析に基づく具体的対応— 【会場：総合教育センター】	7月29日(月)	発達障害等で暴言・暴力等の激しい児童生徒の行動に対し、応用行動分析を用いて行動のメカニズムを明らかにし、その行動を未然に防止したり、改善するための方法を考える講座です。 【講師：行動コーチングアカデミー 代表 奥田 健次】

専門研修 一コミュニケーション能力一



番号	講座名	講座開催日	お薦めポイント
607	コーチング実践演習講座 a(企業連携) 【会場：PHP研究所】	6月24日(月)	コーチングの理念を理解し、「相手のやる気」を引き出し、自発的行動を生み出す「傾聴・承認・質問」のスキルを学ぶ講座です。【講師：PHP研究所 講師 國弘 隆子】

専門研修 一チームマネジメント能力一



番号	講座名	講座開催日	お薦めポイント
711	企業から学ぶ組織の活性化講座 (企業連携) 【会場：京都商工会議所】	7月29日(月)	積極的な企業経営を続ける中西会長の講演から、従業員のやる気を引き出す方法や経営理念を学ぶとともに、研究協議を通して、学校組織の活性化の方策を考える講座です。 【講師：株式会社オンリー 代表取締役会長兼社長 中西 浩一】

特別研修



番号	講座名	講座開催日	お薦めポイント
851	京都府学力診断テスト(小学校)活用講座 京都府学力診断テスト(中学校1年)活用講座 【会場：総合教育センター】 【会場：北部研修所】	7月9日(火)	京都府学力診断テスト結果に見られる本府児童生徒の状況、成果と課題、授業改善の視点、校内研修の推進等について学ぶ講座です。
853		(851・853)	
852		7月12日(金)	
854		(852・854)	



道徳教育の進め方 京都式ハンドブック



道徳教育の進め方 京都式ハンドブック

規範意識や人を思いやり尊重する心など
豊かな人間性をはぐくむために



平成26年3月
京都府教育委員会

京都府では、「京都府教育振興プラン」の重点目標の一つとして「規範意識や人を思いやり尊重する心など、豊かな人間性をはぐくむ」ことを掲げ、道徳教育の一層の充実を図っているところです。

京都府総合教育センターでは、小中学校及び高等学校における道徳教育を充実させるための研修用テキストを研究開発・作成し、府内のすべての先生方に配布しました。

このテキストでは、道徳教育の“^{かなめ}要”となる「道徳の時間」を充実させるため、読み物資料の活用に焦点を当て、指導のポイントを具体的に解説しています。また、高等学校における人間としての在り方生き方に関する教育を充実させるための実践事例も紹介しています。

「道徳の時間」の充実のためのハンドブックとして、また、校内研修のテキストとして大いに御活用ください。

また本年度は、このハンドブックを活用する研修講座や出前講座を実施しますので、奮って受講してください。

— 主な内容 —

第1章 道徳教育と道徳の時間

- 1 道徳教育の目標
- 2 道徳教育推進上の留意点
- 3 道徳の時間

第2章 道徳の時間の進め方

- 1 道徳教材の活用の仕方
 - 2 読み物資料の活用実践例
- 高等学校における道徳教育の展開

基本的な考え方をしっかり理解するためのポイントを絞った解説

心に響く道徳の時間にする方法を実践例を通して具体的に解説

人間としての在り方生き方に関する教育を進める実践例を紹介



道徳の時間ってどんな時間なのだろう？

発問のポイントはどんなことだろう？



先生方の疑問にセンタ君が答える形で紙面を構成しています。

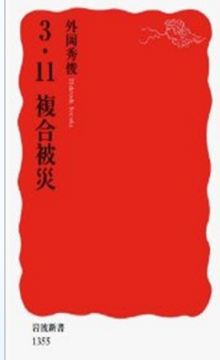


人材育成支援室より
お薦めの一冊

外岡 秀俊 著
「3・11 複合被災」
(岩波新書)

2011年に東日本大震災が起きた3・11は、その前と後ろを大きく切り離す特別の日になりました。この本は、人類の歴史に類を見ない「複合災害」である「3・11」について、何が起きたのかをできるだけわかりやすく、コンパクトに伝えることを目的に書かれています。震災から10年後の2021年に中学・高校生になる人が「3・11」を振り返り、事実を調べようとするとき、まず手にする本のひとつになると思います。

(前チーフアドバイザー O. T)



—おしらせ—

Lions-Quest「思春期のライフスキル」
プログラムワークショップの開催

青少年に社会の一員として必要なライフスキルを身につけさせることを目指して、京都府総合教育センターと京都府スーパーサポートセンターが協力し、指導者向けワークショップを開催することになりました。

日時:平成25年5月25日(土)、6月1日(土)
会場:京都府立宇治支援学校内

京都府スーパーサポートセンター
参加対象:京都府内教職員(京都市立を除く)
申込み・問い合わせ

総合教育センター特別支援教育部
TEL:075-612-2953 まで